

第2510地区 第11グループ



2011~2012

The Weekly Report of

Hakodate North R.C.

函館北ロータリークラブ会報

2011~12年度
国際ロータリーのテーマ

こころの中を見つめよう
博愛を広げるために



Reach Within to Embrace Humanity

2011~12年度
国際ロータリー会長

カルヤン・バネルジー

Kalyan Banerjee

藤田正男 会長 テーマ ———— こころから、心へ、すべてに感謝し、喜びを分かち合おう ————



8月24日 国際ロータリー第2510地区熊澤隆樹ガバナー公式訪問

《第2303回例会》 第8号 8月31日(水)

本日のプログラム

卓話「児童養護施設 くるみ学園について」

社会福祉法人函館厚生院くるみ学園 施設長 永井 滋 氏

★会 長 藤 田 正 男

★幹 事 小 河 博 保

例会場：函館国際ホテル 〒040-0064 函館市大手町5-10 TEL23-5151
例会日：毎週水曜日 12:30~13:30 事務局：函館市大手町5-10 二子ビル4F TEL23-3870

地区災害救援奉仕プロジェクト委員会について話します。義援金の報告です。地区内から1,918万、地区外176万円（海外、WCSの地区などから）総額2,094万円。このなかからガバナー会へ1,467万円送金。地区義援金の残金627万。福島の子育所に放射線測定器を贈ることにした。地区は実際は90万。財団から388万円、地区資金から270万、札幌北RCが64万、地区義援金から90万。これでまかなった。この委員会は1回ぼっきりでなく、佐々木、熊澤、細川年度で継続することにした。8月29日贈呈式に自前で行ってきます。地区に寄せられた2,000万の義援金のうち、地区の支出は90万で、実際は811万相当を子どもたちのために使う。向こうのRCと協力してスムーズに進んだ。これからそういう形で災害特別委員会については、その時、その時に応じた形でやっていきたい。

（会報担当者：成田 豊 委員長）

当社は販売のプロ集団！
厚生労働大臣許可 職業紹介(許可01-02-ユ-0006)(派遣許可(般)01-02-0017)

許可創業47年 株式会社 函館マネキン

※若いキャンペーンスタッフを揃えています！
函館市万代町11-20 ☎(0138)-41-7622(代)

（広告掲載：中川 洲平 会員）

函館北ロータリークラブのホームページアドレス <http://www.hakodate-north.org/>

【8月30日現在のアクセス数：11978件(+26件)】

◎8月3日出席報告（中川 洲平 委員長）

会 員	24名	出席率対象会員	23名
		出席規定免除会員(a)	1名
		出席規定免除会員(b)	0名
当日出席	21名	当日欠席	2名
他クラブ出席	2名	出席合計	23名
出席率		100%	

・テレフォンサービス（例会移動案内）電話 26-3170番

**次回・9月7日
プログラム**

会員卓話「新世代月間によせて」

新世代委員会 弗田 和則 委員長

2011~2012 <第 2302 回例会> 第 7 号

8 月 24 日の記録

◎司 会 藤田 正男 会長 ◎齊 唱 それでこそロータリー、四つのテスト

◎ビジター 国際ロータリー第2510地区 ガバナー 熊澤 隆樹 氏
国際ロータリー第2510地区 ガバナー補佐 能戸 彰 氏
国際ロータリー第2510地区 地区代表幹事 杉江俊太郎 氏

◎会長報告 藤田 正男 会長

- 本日は例会前に、会長幹事懇談会並びにクラブアッセンブリーを開催いたしました。
- 8月19日(金)10・11グループの会長幹事会が開催されました。
詳細は次週行います。

◎委員会報告

- 社会奉仕委員会 森 秀樹 委員長
(洞爺丸慰霊碑清掃活動について)

◎幹事報告 藤田 正男 会長

- 七飯ロータリークラブより第26回合同観月会開催のご案内がありました。
日時は9月13日(火)午後6時30分、会場は大沼プリンスホテル
会費6,000円です。参加ご希望の会員は次週の例会まで幹事へご連絡下さい。
- 米山梅吉記念館より館報が届きましたので回覧いたします。

◎親睦活動委員会 増田 定雄 委員長

ニコニコ BOX 投入報告

国際ロータリー第2510地区熊澤 隆樹ガバナー……L判
国際ロータリー第2510地区能戸 彰ガバナー補佐
国際ロータリー第2510地区杉江俊太郎地区代表幹事
藤田会長・鶴喰会員・森 会員・増田会員・南木会員・小笠原会員・弗田会員・中川会員
石橋会員・阿部会員・成田会員・山下(清)会員・中野会員・松見会員・斎藤会員・増山会員
深瀬会員……熊澤ガバナー、能戸ガバナー補佐、杉江地区代表幹事を歓迎して

◎クラブアッセンブリー



◎講話 国際ロータリー第2510地区 熊澤 隆樹ガバナー



今私は考えていました。皆様の悩んでいること、ひしひしとわかりました。函館北ロータリークラブは会員増強に対して、自分たちの突破口はどこにあるのか、それから自分の存在感をどうしたらいいのか、非常に悩んでいることがよくわかりました。果たしてその答えかわかりませんが、私が考えていることをお話したいと思います。

「ロータリーをわからないやつをいれるとクラブはおかしくなる」、「新しい会員を入れないとクラブは年をとる」、「ロータリーに入れてもわからなければやめていく」などの問題を提起していました。

先日の国際協議会ではRI理事が話していました。2003年120万人入会、2010年までの7年間で120万人退会残っているのは226人でした。クラブの数は増えている。私の考えでは純増1ではだめだ、3だと。3増やしても1人は亡くなるかも、1人は会社がつぶれるかも。だからそのくらいやると。ではその答えはというと、1つある。実はパネルジーさんが言っている。「こころの中を見つめよう、博愛を広げるために」何が会員増強に関係あるんだと、そう思うでしょ。

「心の中をみつめよう」目を閉じて考えてください。自分の中には仏があり神があり、悪魔がでてくるかもしれない。良心とか愛とか。そんな中で私たちができることは、手段とかではなく、どう思うか。心の中でどう思うか。出来ないとおもったら出来ない。そういったって出来ないものはできないという。じゃ、先日の「なでしこジャパン」まさかあそこで点が入り、最後はPK戦で勝つとは誰も思わない。しかし勝った、技術じゃない。彼女たちがバックに思う日本人の気持ちが乗り移って神が現れたと思う。手段、武器ではない、道具ではない。パネルジーさんが言っています。私たちがそれをできると思えば、ぜったい出来る。

ロータリーとは私たちの気持ちである。一人ひとりの気持ちです。私たちは手段ではなく、一人ひとりの気持ちである。佐々木パストガバナーがガバナー月信でなぜロータリーがこのように減っているかに対して危惧しているか話しています。さきほども話しましたが、国際ロータリーが停滞を続けているクラブ、RIを脱会したクラブ、危機を迎えているクラブを調査した結果、これだけの委員会ががんばれば必ずクラブは再生する。私はこのクラブはCLPをやっていたら確実に元気になることを保証します。奉仕プロジェクトは単に1委員会だけではなく、私が見たある組織では奉仕プロジェクト委員長はいるんです。しかしそれは社会奉仕の委員長でした。他の新世代、職業奉仕、社会奉仕、国際奉仕、全部リーダーって名前をつけている。だから委員長はあくまでも社会奉仕委員長ですが、しかし理事は全部リーダーが委員長である。これをみてなるほどと思いました。これで確実にクラブは元気になります。自分のポジションを意識します。横のつながりもできる。一人ではできない、みんな助け合いながらじゃなければできない。気持ちは大事ですが、組織を変えないと続かない。そのお手伝いをしたい。

